

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

時代の先を見据え、社会課題の解決に資するITソリューションを創造する、唯一無二のビジネスイノベーションカンパニー

2 中長期の経営戦略

1. 既存事業の安定拡大

MightyCheckerシリーズのストック型ビジネス安定拡大とコア分析技術・知財を活かした新規プラットフォーム創出

2. プラットフォーム型ビジネス展開

保険ナレッジ・データ分析・遠隔サービス・マイナポータル・PHRプラットフォームの構築推進

3. テクノロジーコンサルティング強化

Automation・Analytics・AI等のコア技術を医療・金融・公共・自動車等の顧客層に展開

4. グローバル展開と人材育成

フィリピンのオフショア拠点を中核とした若優秀バイリンガルITエンジニア活用と国内営業強化

3 対処すべき課題

① メディカル事業の高収益化

- ・保険ナレッジプラットフォーム横展開・機能強化
- ・医療DX化推進による遠隔サービスプラットフォーム構築
- ・新たなサブスク型収益源創出

② テクノロジーコンサルティング収益性向上

- ・フィリピン拠点中核の高度IT人材育成
- ・価格競争回避のための組織体制強化
- ・国内外パートナーとの連携体制構築

③ 新規事業育成と経営基盤強化

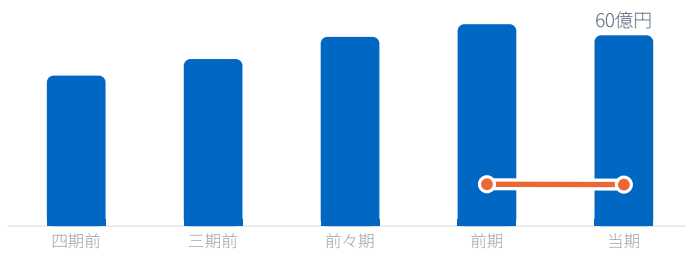
- ・知財活用による新規事業育成への投資拡大
- ・プライム市場移行に伴うガバナンス強化
- ・最高益達成に向けた人的投資推進

面接で使えるポイント

- ・Mightyシリーズに次ぐ新たなサブスク型収益源創出に取り組む医療DXの最前線
- ・フィリピン拠点を中核としたグローバル展開とバイリンガルITエンジニア戦略
- ・2022年4月プライム市場移行後の経営体制強化とWin-Winインベストメントモデル推進

証券コード 3937

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
60億円営業利益率
21.8%財務健康度
84点 / 100点要するに
医療情報システムとITコンサルティングを主要事業とする情報・通信業の企業

主力事業・セグメント

- ・テクノロジーコンサル 67.5%
- ・医療 32.5%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率21.8%と高い収益性
- ・財務健康度84点と財務基盤が健全
- ・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ / 就活偏差値 50.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
651万円

情報・通信業内 305位/592社

平均年齢
50.7歳

情報・通信業内 9位/593社

平均勤続
6.0年

情報・通信業内 322位/593社

女性管理職
15.4%

情報・通信業内 166位/373社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)Ubicomホールディングス【3937】：決算情報

